

未来を創る家族のチカラ!! 幸運を引き寄せる愛天愛人愛国の生活 「世界が一つになって平和に暮らす」

真の父母様自叙伝 心の書写オープン礼拝 於：浜松北家庭教会 2020.4.19

4月19日、座間保裕先生をお迎えして、浜松北家庭教会にて自叙伝書写講話をして下さいました。新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るう緊迫した時、不安を跳ね除け、天の父母様、真の父母様とより一体となっていくためのみ言を与えて下さいました。インターネットにより全家庭にライブ配信をし、家族の結束を固める尊いひとときとなりました。

開会前には徳野英治会長のメッセージ映像を上映し、浜松北家庭教会で行ったインターネット家庭礼拝の様子も紹介されました。杉並教会での礼拝を中継して、更に教会から各家庭にみ言をリアルタイムで配信したことが、危機を機会にして広がりを見せた証しであるとして紹介して頂きました。

正しい父母観、独生女としての真のお母様像を確立する上での決定版となる自叙伝を、伝道に活用し、この苦境を乗り越えていきましょうと激励を頂きました。

●インターネット家庭礼拝の証し

家庭で礼拝を捧げるようになり、夫が真面目な人なので、姿勢を正して実施することができています。礼拝中の43とも倶楽部は、気になるポイントが全員似たようなところで、「家族は似ているんだね」と言いながら和気あいあいと行いました。

自粛の風潮の中、家庭の中も閉鎖的で暗いムードにならないように、少しでも明るく楽しい雰囲気をもっていきたいと思い、盛り付けを工夫したスイーツを用意して、感想を語り合うなどしています。教会と疎遠になっている息子が少し興味を持ってきて、些細な形でも教会活動と関わることで、距離が縮まれば嬉しいと感じました。

真のお母様の自叙伝を訓読し、どんな困難でも歩まれる姿に学びながら、ライブ配信で同じ時間に同じ教会の人たちが一つのみ言を共有することで、より一つになれると感じました。

◆教会長あいさつ

今、天運が一番どこにあるかという時に、地上で真の父母様と心情一体化することができれば、天が家庭に安着して、私たちの悩みや願いが一つ一つ解決し、叶うと思います。心の疲れを解消できるのは愛しかありません。その愛の力をみ言を通して、家族がお互いに分かち合うことができるようにしたいと思います。

今日、インターネット家庭礼拝として、私たちが考えた以上にできるということは、私たちの背後には天の父母様、真の父母様がいらっしゃるということを常に感じて、感謝していくべきです。

お母様が、今年は忍耐して感謝し、傲慢にならないようにと仰られた様に、喜び溢れる家庭になりますように、座間先生が下さるみ言で、霊的に縦的に真っすぐになれるように願います、とご挨拶を頂きました。

■特別講話

私たちが神様から授かった細胞は、元々ために生きる細胞になっています。更に私たちが真の愛を実践することで、神様から生霊要素を肉体に貰い、免疫力を高めて健康を増進させ、希望がでできます。



絶対信仰、絶対愛、絶対服従を死守しつつ真の愛の実践し、万能の霊薬と言われる高麗人参や3密を避けるなど、防備だけでなく積極的な姿勢でウイルスに立ち向かっていく姿勢を啓蒙したいと思います。

❖悪神の業を退け、善神の業を受けるコロナウイルス対策

- ① 心情一致の報告祈祷(難しく考えずただ報告するだけでも、神様が主管する条件が立つ)
夫婦が手を取り合って祈る、三位基台で祈るなど
- ② サタンを自然屈服。謙遜と感謝、愛する奉仕。
- ③ オ・ポノポノ(ありがとう、ごめんなさい、許してください、愛しています)
- ④ 立腰と呼吸法(姿勢を正すと神様が臨在される)
- ⑤ 夫婦が一心一体で生活(夫婦生活を神様が臨在されるまで昇華)
- ⑥ 環境聖別(清掃、空気入れ替え、除菌)

❖摂理に合わせて天運に乗る

神様の願いは父母になることです。今、家庭連合は新たな時代を迎え「天の父母様教団」に名称を変えると真のお母様が宣布されました。いよいよ天の父母様、真の父母様を中心とした世界にならざるを得ない時代が来ました。

アダムとエバ、神様と人間が一体化して、初めて父母なる神様は子女として完成した人間に臨在されて永遠に安息されるようになります。「今に至るまで父なる神様を信じる数多くの宗教がありますが、母のいない宗教を信じてきた、恥ずべき痕跡を取り消すために、私の歩む道は平和な道ではなかった。…母のいない父を自分の神だと言って争い、奪い合う戦いをするこの教団どもの愚かさや国の権威の喪失を、誰が是正してあげるのですか。」とお父様は語られました。

❖ピンチをチャンスに

横的關係が絶たれている今、「天の父母様と私」、「真の父母様と私」という縦的軸を強く確立するチャンスです。今日、人々は道徳心を失い、物質万能主義に陥り苦しんでいます。これらは他の為に生きる真の愛によってのみ治癒されるのです。まったく見知らぬ人のために自らを犠牲にしながらも、対価を求めず与えてしまうのが真の愛です。

子供たちが手持ち無沙汰になっている今こそ、家庭で道徳・心情教育ができるグッドチャンスです。礼拝や教会活動の中止は、家庭礼拝の推進、家庭教会確立のチャンスとなり、芸術やスポーツ、文化活動などの中止は、本来の意義やその価値性を啓蒙する時であります。

真のお母様の自叙伝でも、「世の中を動かすのは心情の文化であり芸術です。人の心の奥底を震わせるのは、理性ではなく感性です。」と語られております。その例として、真のお父様がリトルエンジェルスを教会の草創期に作り上げて、世界平和のために数々の貢献をされてきました。

心情文化は神様の心情を伝えることであり、夫婦の中にこそ顕現されるものです。霊界は温かい神様の愛に満たされ、祝福を受けた夫婦として霊界に行けば天国を味わうことができる世界です。

三位基台による重生復活として、鏡の法則のように全ての問題の主人は私であり、全責任は私にあるので、自分が悔い改めていくことで、世界が一つになり平和に暮らすことができる秘訣を身につけていきましょう、と激励して下さいました。

礼拝中は家庭礼拝の様子を中継しながら各家庭に配信し、天運が家庭に連結されているのを確認しながら、恩恵深い時間を過ごすことができました。天の御業に深く感謝をお捧げしたいと思います。

